

平成26年度

戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン)に2事業が採択

～財団と高木綱業株式が海洋構造物を係留する軽量かつ高強度で耐摩耗性・屈曲性に優れた新たな繊維ロープを共同開発～

～財団と㈱メドレックスが注射器に代わるバイオ医薬品等の新投与法としてマイクロニードルアレイを皮膚へ挿入する痛みのない薬剤投与技術を共同開発～

戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン・インダストリー)

わが国製造業の国際競争力強化と新たな事業の創出を目指し、中小企業・小規模事業者によるものづくり基盤技術(11技術分野)の向上につながる研究開発、その事業化に向けた取組を支援することを目的とし、製品化につながる可能性の高い研究開発、試作品開発等及び販路開拓への取組を一貫して支援するものです。

※ものづくり基盤技術(11技術分野)：情報処理技術／精密加工技術／製造環境技術／接合・実装技術／立体造形技術／表面処理技術／機械制御技術／複合・新機能材料技術／材料製造プロセス技術／バイオ技術／測定計測技術

平成26年度事業に採択!

今年度は4月10日～6月12日まで公募が実施され、当財団からは一般型で提案した2件が採択されました。全国では、一般型で387件の申請があった中から150件(四国は3件)が採択されました。

採択案件

研究テーマ	内 容	基盤技術	実施体制
超高分子量ポリエチレン繊維を用いた海洋構造物係留ロープの耐久性向上技術の開発	船舶、洋上標識、海洋エネルギー機器、構造物の係留で使用する鋼製チェーンの代替技術として、スチールと同等の強度を持ち、軽量で耐食性、メンテナンス性に優れた超高分子量ポリエチレン繊維ロープが注目されている。当該ロープの耐摩耗性と繊維の集束性を向上させるため、密着性に優れた樹脂被覆を行うことにより、軽量・高強度・耐摩耗性・屈曲性を持つロープを開発する。	複合・新機能材料	かがわ産業支援財団 高木綱業株式会社 産業技術総合研究所 香川県産業技術センター
生分解樹脂製マイクロニードルアレイのディスポーザブル型装着技術の開発	次世代治療薬であるタンパク医薬品、抗体医薬品、核酸医薬品等のバイオ医薬品に対し、注射に代わる投与法としてマイクロニードルアレイによる皮膚からの投与法が望まれる中、マイクロニードルアレイの挿入技術として人間工学に基づいた皮膚弾性を利用した挿入技術、応力制御技術、コンパクト化技術などを採用することにより、ディスポーザブル可能な安全で高い信頼性を持ったバイオ医薬品の新しい薬剤投与技術を開発する。	接合・実装	かがわ産業支援財団 株式会社メドレックス 武蔵野大学

提案の相談について

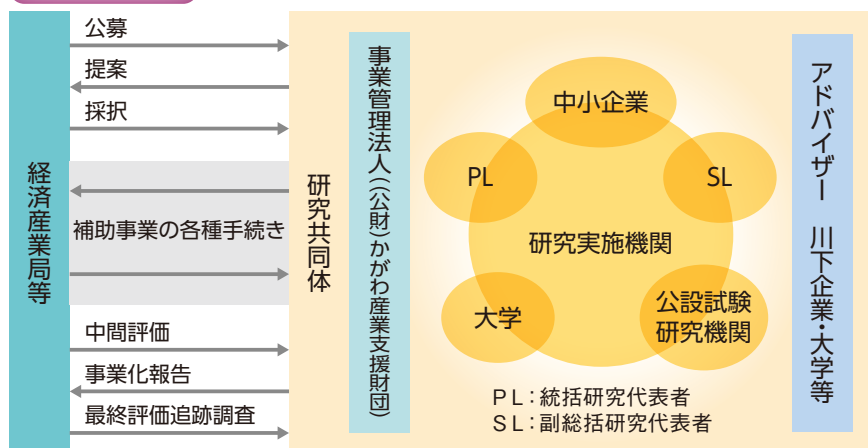
同補助事業は、通常毎年4月頃に公募が行われます。高度な技術開発を前提とし、新規性や具体的な効果等が厳密に審査されるため、採択されるには提案書の作成等に十分な準備を必要とします。

当財団では常時相談に応じています。本事業への提案を検討されている企業・大学・公設試験研究機関の方は、お早めにご連絡ください。

本事業の平成26年度公募要領では次のとおりです。

補助事業期間	2年度又は3年度
補助金額	補助事業あたり、初年度4,500万円以下(定額部分:1,500万円以下) 2年度目:初年度の補助金交付決定額の2/3以内(定額部分:1,000万円以内) 3年度目:初年度の補助金交付決定額の1/2以内(定額部分:750万円以内)
補助率	大学・公設試験等の補助対象経費:定額 上記以外の補助対象経費:2/3以内
提案要件	「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」の認定を受けたものづくり中小企業・小規模事業者を含む共同体であること。

事業スキーム図



申請までの手順

- 1) 研究内容が公募内容に合致しているか相談
- 2) 研究共同体の構築
- 3) 提案書等の作成
- 4) 提案書等の内容精査
- 5) 提案書提出(6月ごろ)

必要期間:2ヶ月～4ヶ月(長とった方がよい)

提案後～交付決定までの流れ

- 1) 全国採択委員会による書面審査
- 2) 各地方経済産業局によるヒアリング審査
- 3) 審査結果の報告(プレス発表)
- 4) 交付申請書の作成
- 5) 交付決定→研究スタート(9月ごろ)

必要期間:3ヶ月～4ヶ月程度

お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 技術振興部 産学官連携推進課

〒761-0301 高松市林町2217-16 FROM香川1F TEL.087-840-0338 FAX.087-864-6303